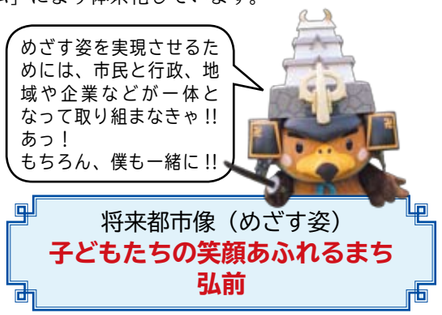
# 弘前市経営計画を改訂

ここでは、昨年策定した「弘前市経営計画」の改訂について説明します。
**■問い合わせ先**　ひろさき未来戦略研究センター（☎35・1123）

市では昨年5月に、20年後の将来都市像（めざす姿）を「子どもたちの笑顔あふれるまち　弘前」とした「弘前市経営計画」を策定しました。

本計画は、将来都市像の実現に向けた戦略として「ひとづくり・くらしづくり・まちづくり・なりわいづくり」の4つの観点による網羅的・総合的な取り組みである「②分野別政策」をベースに、分野横断的な取り組みである「①笑顔ひろさき重点プロジェクト」や、「③市民行動プログラム」、「④戦略推進システム」により体系化しています。

| 将来都市像の実現に向けた戦略 | | |
|---|---|---|
| ① | 笑顔ひろさき重点プロジェクト（人口減少対策） | 地域の最重要課題である人口減少の抑制のための分野横断的な取り組み |
| ② | 分野別政策 | 主に行政が実施する分野ごとの基本的・総合的な取り組み |
| ③ | 市民行動プログラム | 身近な地域課題に対し市民が主体的に実施する取り組み |
| ④ | 戦略推進システム | 効果的・効率的な地域経営を実現するための仕組みづくり |




現在、人口減少・超高齢化という国全体が直面する大きな課題に対しては、各地域がそれぞれの特徴を生かした自立的で持続的な社会を創生できるよう、国を挙げて地方創生に取り組んでいます。

「弘前市経営計画」においては、国の動きに先駆けて、「人口減少」をいち早く最重要課題ととらえ、分野横断的取組として「笑顔ひろさき重点プロジェクト」を設定し、将来都市像である「子どもたちの笑顔あふれるまち　弘前」の実現に向け、既に各種の対策を体系的に推進しています。

計画の初年度であることから現段階では取組結果の評価を行っていませんが、社会情勢への対応や対策の強化を図るため、新たな施策や事業を追加するなど、焦点を絞った計画の改訂を実施しました。

## 分野別政策（追加政策）

ひとづくり・くらしづくり・まちづくり・なりわいづくり

### ひとづくり

◇**「東京オリンピック・パラリンピックに向けた活動の推進」**
2020年に開催が決まった東京オリンピック・パラリンピックを契機とした当市のスポーツ活動などの活性化を図ります。

### まちづくり

◇**利活用による空き家・空き地の解消**
少子高齢化や人口減少の進行に伴い問題となっている空き家・空き地対策を実施します。
◇**弘前公園周辺等の魅力向上**
弘前公園周辺の魅力向上と中心市街地の拠点性向上などを図ります。

### くらしづくり

◇**自立支援介護の推進**
高齢者が地域の中で生き生きと自立した生活ができるような環境づくりを促進します。

### なりわいづくり

◇**りんご等の輸出強化**
国外への農産物の輸出拡大を図ります。
◇**りんご産業イノベーションの推進**
生産、加工、流通などの技術革新を推進するための戦略を策定し、りんご産業の成長による地域創生を図ります。
◇**岩木山観光等の推進**
岩木・相馬地区が有する豊富な地域資源を活用し、さらなる魅力向上を図ります。





# 平成27年度予算

**～「子どもたちの笑顔あふれるまち 弘前」の実現に向けて～**

平成27年第1回市議会定例会（3月18日閉会）において、平成27年度の各会計の予算が議決されました。ここからは、各会計の予算について紹介します。
**■問い合わせ先**　財務政策課（☎35・1110）

平成27年度の一般会計予算の総額は、817億8,000万円で、前年度の本格予算（骨格予算〈平成26年度当初予算〉＋肉付け予算〈平成26年度補正予算第1号〉）と比較して、22億9,682万円、2.9%の増となりました。

平成27年度予算では、弘前市の最上位計画である「弘前市経営計画」に掲載している、笑顔ひろさき重点プロジェクト（人口減少対策）をはじめとした重要課題の解決に向けた各種施策へ、予算を優先的・重点的に配分しており、20年後の将来都市像「子どもたちの笑顔あふれるまち　弘前」の実現に向けた取り組みを推進していきます。

**健全財政を保持**

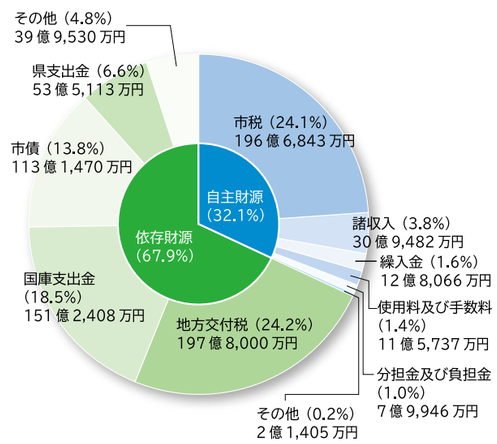
平成27年度は、防災拠点となる庁舎増改築事業や青葉団地市営住宅建替事業などの大規模建設事業が重なることなどにより、前年度と比べて予算が増額となりました。平成27年度に普通建設事業費（公共施設等の新増設などに必要とされる投資的な経費）はピークを迎えることとなりますが、国からの補助金など有利な財源を積極的に活用し、市の財政負担を最小限に抑えることに努めています。

また、今後の財政状況を推計している「弘前市中期財政計画」においても、将来にわたって健全な財政状況を保持しており、引き続き安定的に行政サービスを提供できる見込みとなっています。

# 一般会計

**一般会計予算総額　　817億8,000万円**
**前年度本格予算【骨格予算＋肉付け予算】比2.9%（22億9,682万円）増**

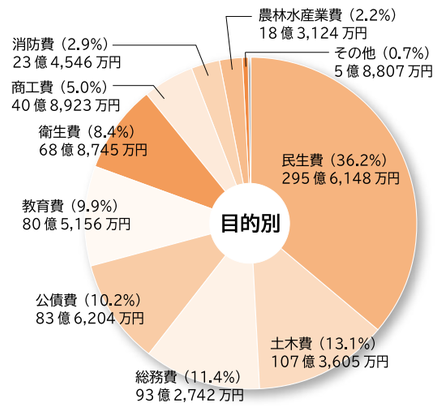
## 一般会計 歳入 817億8,000万円




**用語解説　歳入**

■**市税**…市民税や固定資産税など市民の皆さんからの税金
■**諸収入**…給食費など、収入のどの区分にも属さないお金
■**繰入金**…基金から一般会計に組み入れるお金
■**使用料及び手数料**…市の施設などの使用料や住民票発行などに係る手数料
■**分担金及び負担金**…特定の事業の経費に充てるため、その事業の受益者などからのお金
■**地方交付税**…市の財政状況に応じて国税の一部から交付されるお金
■**国庫支出金**…特定の事業の経費に充てるため、国から支出されるお金
■**市債**…財務省や金融機関などからの借入金
■**県支出金**…特定の事業の経費に充てるため、県から支出されるお金
■**その他**…自主財源では繰越金や財産収入、依存財源では地方消費税交付金など

## 一般会計 歳出 817億8,000万円




**用語解説　歳出**

【目的別】
■**民生費**…子どもやお年寄り、障がい者への福祉などに要する経費
■**土木費**…道路や河川、区画整理やまちづくりに要する経費
■**総務費**…庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙など市役所を運営するための全般的な経費
■**公債費**…借入金の返済に要する経費
■**教育費**…小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
■**衛生費**…健康診断や予防接種、ごみの収集処理などに要する経費
■**商工費**…商業や工業、観光の振興、公園の維持などに要する経費
■**消防費**…消防や救急、防災などに要する経費
■**農林水産業費**…農産物の生産性向上や農村の整備などに要する経費
■**その他**…議会費、労働費、災害復旧費など